

## 令和元年度の事業報告書

### 特定非営利活動法人千葉こども家庭支援センター

#### 1 事業の成果

##### (1) フリースクール事業（小学3年から中学3年まで延べ1,462名登校）

- 学校の保健室登校や適応指導教室などにも通えない児童生徒に学校の時間帯に安心して過ごせる場所を提供できた。また、不登校の期間によって学習の進度はまちまちであるが、パソコン教材を使って個別に学習指導をすることで、学習が効果的に進められた。
- 令和元年度末には中学3年生が5名在籍していたが、そのうち4名が全日制高等学校（内1名は県立高校）に、1名が本人の希望により通信制高校へ進学した。
- 5人の児童生徒が在籍校に通えるようになった。
- フリースクールに通った児童生徒の延べ人数は小学3年生から中学3年生まで1,462名であった。

##### (2) 教員採用選考講座（16名が参加）

- 教員採用選考のための面接の受け方、集団行動等の実技、模擬授業演習などの講習を夏休みに集中して実施した。
- 教員採用選考を受験する学生や講師を対象に面接や実技の指導を行い、受講者16名の内約7割が合格した。

##### (3) 相談事業（各種相談合わせて延べ1,662件）

###### ア 相談事業

- 来室での相談やメールでの相談など数多くの相談があった。

###### イ 講演事業（子ども理解、HSC（Highly Sensitive Child）理解等）

- 千葉市教育センターリレー研修（教員2年目研修）
- 千葉県私立学校養護部会研修
- 東京都町田市立成瀬台小学校校内研修
- 千葉市幼稚園協会子育て講演会
- 新潟県十日町市・中魚沼郡学校保健会研修
- 四街道市生涯学習講座
- 山武郡市養護教諭部会研究
- 千葉県高等学校養護教諭部会研修
- 佐倉市養護教諭部会研修
- 千葉敬愛短期大学附属幼稚園子育て講座

##### (4) 調査研究事業

- 「不登校児童生徒の学習支援とフリースクールとの連携事業」についての調査研究を受託し3月に報告をした。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
フリースクール事業	不登校の小中学生が午前、午後に分かれて学習を行う。	月～金	当センター	2人	不登校の小中学生 延べ1,462人
教員採用選考講座	教員採用選考のための面接の受け方講習、集団行動等の実技講習	8月1日～8月20日の1日及び8月3日、8月10日	当センター 市内小学校	3人	教員採用選考受検者16人
相談事業	・子育て相談、不登校の相談、HSC相談 ・HSC講演	4月1日～3月31日不定期（依頼日）	当センター メール 各会場	2人	相談数延べ1,662件 講演数10件 受講者約700人
調査研究事業	不登校児童生徒にインターネットを活用した学習支援を行い、学習の機会を確保するとともにインターネットを活用した学習支援をする際の留意事項や望ましい学校・保護者との連携の在り方について検証する。	5月24日～3月31日	当センター	2人	フリースクールに通う千葉市内の小中学校に籍を置く不登校児童生徒

### (2) その他の事業（定款に「その他の事業」として定めている場合のみ）

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数
なし				